

1. 科目名 (単位数)	地域福祉論 (4単位)	3. 科目番号	SBMP2104
2. 授業担当教員	吉岡 英雄		SSMP2104
4. 授業形態	講義、グループディスカッション・作業及び発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	社会福祉原論、高齢者福祉論、障害者福祉論、児童福祉論、ソーシャルワーク論等の関連科目の履修が望ましい。		
7. 講義概要	本講義では地域福祉の基本的な考え方をはじめ、地域福祉に関わる組織・団体や専門職、住民の主体形成の概念、福祉行財政の実施体制や福祉計画の意義、包括的支援体制の考え方などについて学ぶ。現代の地域福祉を取り巻く問題として社会的孤立や8050問題、生活困窮者支援、災害時の支援などについても取り扱う。本科目は社会福祉士および精神保健福祉士受験資格の指定科目である「地域福祉と包括的支援体制」に対応するものである。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉の基本的な考え方（概念と理論、歴史など）、展開、動向について理解できる。 2. 地域福祉における主体と対象を理解し、住民の主体形成の概念を理解できる。 3. 地域福祉を推進するための、福祉行財政の実施体制と果たす役割について理解できる。 4. 地域福祉計画をはじめとした福祉計画の意義・目的および展開を理解できる。 5. 包括的支援体制の考え方と、多職種及び多機関協働の意義と実際について理解できる。 6. 地域生活課題の変化と現状を踏まえ、包括的支援体制における社会福祉士及び精神保健福祉士の役割を理解できる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	非定期的に小テスト・レポートを実施する。 小テスト・レポートは、その回で学習した内容から教員が問題やテーマを出題し、授業内で、もしくは次回授業までに提出してもらうものである。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編 『最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座6 地域福祉と包括的支援体制』中央法規。 【参考書】 『社会福祉学習双書』編集委員会編『社会福祉学習双書 2021 第8巻 地域福祉と包括的支援体制』全国社会福祉協議会。 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・6つの目標について関心を高め、意欲的に取り組むことができたか。(関心・意欲・態度) ・6つの目標について学習し、理解することができたか。(知識・理解) ・6つの目標について思考し、考察を深めることができたか。(思考・判断・実践) ○評定の方法 <ol style="list-style-type: none"> 1. 受講態度・参加姿勢等 40% (全授業の3/4以上の出席が必要) 遅刻(10分程度迄)は3回で1回休みとなる。 2. 試験及びレポート 60% 		
12. 受講生へのメッセージ	本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生は上記の目的のため、下記の事を守ることを期待する。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中は常に集中力を保って受講すること。積極的態度で授業に参加することを期待する。 2. 授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話のスイッチを切っておくこと。 3. 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合はその理由を必ず教師に書面をもって報告すること。 レポートの提出日を厳守すること。(後日提出は評価対象にしない。)		
13. オフィスアワー	オフィスアワーは講義時間の前後で受け付けます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (講義概要の説明)	事前学習	地域福祉とは何かを考えて授業に臨む。
		事後学習	配布された資料に示されている地域福祉の概要や事例から何を学んだか、その内容をまとめる。
第2回	現代社会における地域社会の実際	事前学習	教科書第1章 (pp.1~19) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	わが国における地域の現状について色々な角度から検討し、その内容をまとめる。
第3回	地域福祉の基本的考え方① —地域福祉の位置づけと福祉コミュニティ	事前学習	教科書第1章 (pp.31~36) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉の位置づけと福祉コミュニティの考え方について、その内容をまとめる。
第4回	地域福祉の基本的考え方② —地域社会と地域生活課題の現状	事前学習	教科書第1章 (pp.20~30) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域生活課題には具体的にどのようなものがあるか、まとめてみる。
第5回	地域福祉の発展過程① —欧米、日本における地域福祉の源流	事前学習	教科書第4章 (pp.125~131) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	欧米、日本それぞれの地域福祉の源流についてまとめる。

第6回	地域福祉の発展過程② —社会福祉基礎構造改革以降	事前学習	教科書第4章 (pp.131~138) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	日本における地域福祉の最近の展開について、どのように捉えるか、その内容をまとめる。
第7回	地域での生活を支える地域福祉サービスの実際① —福祉教育への期待	事前学習	教科書第4章 (pp.149~156) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域住民に対し、福祉教育を通して、どのような力を育むことが期待されるのか、その内容をまとめる。
第8回	地域での生活を支える地域福祉サービスの実際② —地方分権化における地域福祉計画	事前学習	教科書第7章 (pp.240~258) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地方分権化における地域福祉計画の策定について、その内容をまとめる。
第9回	地域福祉の主体と対象① —社会福祉法人と特定非営利法人	事前学習	教科書第4章 (pp.142、146~147) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	社会福祉法人及び特定非営利法人の役割について整理し、その内容をまとめる。
第10回	地域福祉の主体と対象② —民生委員・児童委員、保護司の役割	事前学習	教科書第4章 (pp.144~145) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における民生委員・児童委員、保護司の役割について整理し、その内容をまとめる。
第11回	地域福祉の推進方法① —コミュニティソーシャルワーク	事前学習	教科書第5章 (pp.158~167) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	コミュニティソーシャルワークの考え方及び今後のコミュニティソーシャルワークの展開について、その内容をまとめる。
第12回	地域福祉の推進方法② —チームアプローチ	事前学習	教科書第3章 (pp.92~114) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	コミュニティソーシャルワークの展開プロセス及び専門多職種とのチームアプローチについて、その内容をまとめる。
第13回	地域を基盤としたソーシャルワークの展開① —住民参加の意義	事前学習	教科書第5章 (pp.168~174) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉推進における住民参加の意義について、その内容をまとめる。
第14回	地域を基盤としたソーシャルワークの展開② —住民参加の方法	事前学習	教科書第5章 (pp.175~181) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉を展開する際に求められる住民参加の方法について、その内容をまとめる。
第15回	ソーシャルサポートとコミュニティソーシャルワーク (中間まとめ)	事前学習	教科書第5章第3節 (pp.182~197) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	ソーシャルサポートとコミュニティソーシャルワークについて、その内容をまとめる。
第16回	社会資源活用・調整・開発	事前学習	教科書第3章 (pp.104~111) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における社会資源活用・調整・開発について整理し、その内容をまとめる。
第17回	福祉サービスの開発	事前学習	教科書第3章 (pp.111~114) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における福祉サービスの開発について整理し、その内容をまとめる。
第18回	まちづくりとソーシャルアクション	事前学習	事前に教員が配布する資料を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	福祉のまちづくりとソーシャルアクションについて、グループで検討したことをまとめる。
第19回	アウトリーチの意義	事前学習	事前に教員が配布する資料を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域福祉におけるアウトリーチの意義について、その内容をまとめる。
第20回	福祉ニーズの把握方法	事前学習	教科書第7章 (pp.268~275) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における福祉ニーズの把握方法について、その内容をまとめる。
第21回	地域包括ケアシステム	事前学習	教科書第2章 (pp.38~43) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域包括ケアシステムの考え方及び地域包括ケアシステムの展開方法について、その内容をまとめる。

第22回	地域包括ケアシステムの事例	事前学習	教科書第2章 (pp.44~60) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域トータルケアシステムの事例について、グループで検討されたことをまとめる。
第23回	福祉サービスの評価	事前学習	教科書第7章 (pp.276~282) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	地域における福祉サービスや福祉計画の評価の考え方について、その内容をまとめる。
第24回	災害時における支援体制① —被災者を支援するための法制度	事前学習	教科書第6章 (pp.200~218) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	被災者を支援するための法制度について、その内容をまとめる。
第25回	災害時における支援体制② —被災者に対する包括的な支援	事前学習	教科書第6章 (pp.219~236) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	被災者を支援するための包括的な支援について、その内容をまとめる。
第26回	海外の地域福祉 —イギリスとアメリカ	事前学習	配布する資料を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	イギリスとアメリカが日本の地域福祉に影響を与えた考え方や実践について整理し、その内容をまとめる。
第27回	地域福祉実践の先進事例について①	事前学習	地域で行われている援助事例を調査する。
		事後学習	グループで援助事例をまとめる。
第28回	地域福祉実践の先進事例について②	事前学習	グループでまとめた援助事例から報告用資料を作成する。
		事後学習	グループで報告した援助事例を各自整理しておく。
第29回	福祉行財政システム① —福祉行政の組織と専門職	事前学習	教科書第8章 (pp.286~311) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	福祉行財政の組織と専門職について、その内容をまとめる。
第30回	福祉行財政システム② —福祉における財源	事前学習	教科書第8章 (pp.312~323) を熟読し、その要点をまとめる。
		事後学習	福祉における財源について、その内容をまとめる。